



2016.5.25

## サイエンスⅡ特別講義（5/31）

## 気象衛星「ひまわり8号」開発責任者 西山先生から学ぶ

平成27年7月7日より、天気予報のとき活用されている雨雲の映像が、鮮明なものになったことに気が付いていますか。それは気象衛星「ひまわり8号」の運用が開始されたからです。ひまわり8号には、世界一といわれる最新鋭の機器を搭載し、従来の気象衛星よりも詳細かつ多量の情報が送信可能になりました。この技術革新により、気象予報の精度が格段に向上したのです。

さて、今年のサイエンスⅡ特別講義は、気象衛星「ひまわり8号」の開発責任者であり、本校30回生の西山宏先生にお願いしています。世界最先端の気象衛星を開発された先輩から、研究内容だけではなく、研究に対する姿勢なども学び人間力を高めて欲しいと思います。

## 講義までに「ひまわり8号」についてもっと知ろう

気象衛星について次の質問に答えてみよう。

Question 1 右の写真は、気象衛星ひまわり8号が搭載されたH-IIAロケットにより、種子島宇宙センターから打ち上げられたときのものです。打ち上げられた年月日は、いつでしょうか。

- ① 平成26年10月7日  
② 平成27年7月7日  
③ 平成28年4月1日



提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

Question 2 H-IIAロケットにより打ち上げられたひまわり8号は、常に日本を観察するため、静止軌道上を地球の自転周期と同じ周期で公転しています。この静止軌道の高度は、赤道から約何mの上空でしょうか。

- ① 36,000 km ② 3,600 km ③ 360 km

Question 3 静止軌道上を公転するのひまわり8号の大きさは、何mでしょうか。ただし、太陽電池パネルを広げた状態とします。

- ① 8 m ② 18 m ③ 28 m

もっと、気象衛星ひまわり8号について知りたい場合、気象庁ホームページが詳しく紹介していますので参考にして下さい。また、生徒昇降口2階SSH掲示板にも掲示しています。

気象庁「新しい静止気象衛星—ひまわり8号・9号—」

[http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/himawari/201507\\_leaflet89.pdf](http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/himawari/201507_leaflet89.pdf)

## 講師紹介

西山 宏 先生  
(本校30回生)



1959年 兵庫県生まれ  
1978年 龍野高校卒業  
1984～2001年 株式会社東芝勤務  
2001年～ 三菱電機株式会社勤務  
人工衛星の開発プロジェクトを担当  
現在、気象衛星ひまわりプロジェクトマネージャー

## 募集締切間近のSSH事業 申込はSSH部まで

## 1. サイエンスⅡ関西研修

内容 大学(京都・大阪・神戸)企業(シスメックス・理化学研究所)訪問  
対象 2年普通科 ※2年総合自然科学科は全員参加  
期日 夏季休業中 7/29, 8/26 最終締切 5月27日(金)

## 2. 岡山大学研修(文系)

対象 2年普通科  
期日 夏季休業中 7/29 最終締切 5月27日(金)

## 3. 各種コンテスト

内容 生物学オリンピック 7/17 会場：姫路西高校  
化学グランプリ 7/18 会場：神戸大学工学部  
最終締切 5月27日(金)

サイエンスⅡの特別講義の放課後にサイエンスカフェを実施します。宇宙に憧れを持っている人は西山先生を囲んで、宇宙談義に参加しよう。